

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

03.06.2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2 0 0 3 年 6 月 4 日

出 願 番 号
Application Number: 特 願 2 0 0 3 - 1 5 9 3 8 7
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 1 5 9 3 8 7]

REC'D 22 JUL 2004

WIPO

PCT

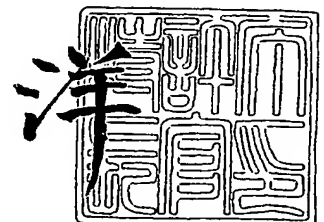
出 願 人
Applicant(s): 松下電器産業株式会社

PRIORITY DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH
RULE 17.1(a) OR (b)

2 0 0 4 年 7 月 8 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

小 川



【書類名】 特許願

【整理番号】 2022550077

【提出日】 平成15年 6月 4日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/00

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 山道 将人

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 大森 基司

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 山本 雅哉

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 渡▲なべ▼ 和久

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 佐草 敦

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

【氏名】 山本 尚明

【特許出願人】

【識別番号】 000005821

【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社

【代理人】

【識別番号】 100090446

【弁理士】

【氏名又は名称】 中島 司朗

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 014823

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9003742

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ライブラリ情報管理システム、ライブラリ情報管理装置、ライブラリ情報管理方法、プログラム及び記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子と、ユーザを識別するユーザ識別子とを送信する送信装置と、

前記コンテンツ識別子及びユーザ識別子を受信し、受信したコンテンツ識別子が示すコンテンツに係る関連情報を取得し、取得した関連情報を前記ユーザ識別子と対応付けて記憶し、ユーザ識別子を含む要求を受け付け、受け付けたユーザ識別子と対応する関連情報を要求に応じて送信するライブラリ情報管理装置と、
前記関連情報を受信して出力する端末装置と

から構成されることを特徴とするライブラリ情報管理システム。

【請求項 2】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を管理するライブラリ情報管理装置であって、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を受信する受信手段と、

受信したコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を取得する取得手段と、

取得した関連情報を記憶する記憶手段と、

要求に応じて記憶している前記関連情報を送信する送信手段と

から構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置。

【請求項 3】 前記受信手段は、更に、ユーザを識別するユーザ識別子を受信し、

前記記憶手段は、取得した関連情報を受信したユーザ識別子と対応付けて記憶し、

前記送信手段は、ユーザ識別子を含む要求を受け付け、受け付けたユーザ識別子と対応する関連情報を要求に応じて送信する

ことを特徴とする請求項2記載のライブラリ情報管理装置。

【請求項4】 前記記憶手段は、受信した識別子を記憶し、

前記送信手段は、識別子を含む要求を受け付けた場合、記憶している識別子に、要求に含まれる識別子と一致するものが有るか否かを判断し、判断結果を送信する

ことを特徴とする請求項2記載のライブラリ情報管理装置。

【請求項5】 前記送信手段は、関連情報を含む要求を受け付けた場合、記憶している関連情報に、要求に含まれる関連情報と一致するものが有るか否かを判断し、判断結果を送信する

ことを特徴とする請求項2記載のライブラリ情報管理装置。

【請求項6】 前記記憶手段は、更にパスワードを記憶しており、

前記送信手段は、パスワードを含む要求を受け付け、受け付けたパスワードが前記記憶しているパスワードと一致する場合に、前記関連情報を送信する

ことを特徴とする請求項2記載のライブラリ情報管理装置。

【請求項7】 前記受信手段は、更に、端末装置から、当該端末装置の現在位置を示す位置情報を受信し、

前記取得手段は、前記識別子が示すコンテンツを記録した可搬型の記録媒体を販売する販売店のうち、前記位置情報が示す位置から規定の範囲内に存在する販売店に関する情報を前記関連情報として取得し、

前記送信手段は、前記関連情報を前記端末装置へ送信する

ことを特徴とする請求項2記載のライブラリ情報管理装置。

【請求項8】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を可搬型のメモリカードに記録する記録装置と、

コンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を予め記憶している管理装置と、

通信端末と、

前記通信端末に装着され、前記記録装置によって記録されたコンテンツ識別子

に識別されるコンテンツに係る関連情報を、前記通信端末を介して前記管理装置から取得するメモリカードと

から構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置。

【請求項 9】 ネットワークを介して対象物に係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、

対象物の内容を識別する識別子を送信する送信装置と、

前記識別子を受信し、受信した識別子が識別する内容に係る対象物情報を取得して記憶し、要求に応じて前記対象物情報に関する情報を送信するライブラリ情報管理装置と、

前記対象物情報に関する情報を受信して出力する端末装置と

から構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置。

【請求項 10】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を管理するライブラリ情報管理装置で用いられる方法であって、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を受信する受信ステップと、

受信したコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を取得する取得ステップと、

取得した関連情報を記憶する記憶ステップと、

要求に応じて記憶している前記関連情報を送信する送信ステップと

を含むことを特徴とするライブラリ情報管理方法。

【請求項 11】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を管理するライブラリ情報管理装置で用いられるプログラムであって、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を受信する受信ステップと、

受信したコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を取得する取得ステップと、

取得した関連情報を記憶する記憶ステップと、

要求に応じて記憶している前記関連情報を送信する送信ステップと

を含むことを特徴とするライブラリ情報管理プログラム。

【請求項 12】 ネットワークを介してコンテンツに係る情報を管理するライブラリ情報管理装置で用いられるプログラムを記憶している、コンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、前記プログラムは、

記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を受信する受信ステップと、

受信したコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を取得する取得ステップと、

取得した関連情報を記憶する記憶ステップと、

要求に応じて記憶している前記関連情報を送信する送信ステップとを含むことを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、検索用データベース生成技術に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、撮影又は録画された映像や録音された音声などの映像資料を、ビデオテープ、CD、DVD、BD (Blu-ray Disc) などに記録して保存する際、データベース生成装置を用いて、これらの記録媒体の識別子、記録した内容の説明文、撮影方法などを映像インデックスとして入力し、映像検索用データベースを生成していた。

【0003】

ところが、上記装置では、映像資料を保管する毎に、当該映像資料に対応する全ての情報をユーザが入力しなければならないために、その入力に多大な時間がかかり、当該映像検索用インデックスを容易には生成し難いことにより、映像検索用データベースも容易には生成し難いという問題があった。

そこで特許文献1には、以下のような、検索用データベースを容易に生成する検索用データベース生成装置及びその方法に関する技術が開示されている。

【0004】

検索用データベース生成装置は、予め、映像データの一部でなるインデックス画像データが記録された携帯型外部記録媒体が装填手段に着脱自在に装填される毎に、当該携帯型外部記録装置から再生したインデックス画像データを用いて映像データの検索用インデックスデータを生成し、その検索用インデックスデータを所定の格納手段に順次格納してデータベース化し保管される映像データを検索するための検索用データベースを生成することにより、キーボードを介して映像データの内容を説明する説明文を入力することなく、携帯型外部記録媒体が装填手段に着脱自在に装填される毎に、当該映像データの内容を表すインデックス画像データを用いて検索用インデックスデータを容易に生成することが出来、かくして、映像検索用データベースを容易に生成することが出来る。

【0005】

【特許文献1】 特開 2001-216325号公報

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記技術は、映像データの撮影時に検索用のデータを生成するものであり、一般のユーザが所有するBDなどのパッケージメディアの検索用データベースを生成することは出来ない。また、パッケージメディアを購入する際などに、データベースを確認したいという要望がある。

【0007】

本発明は、ユーザが保有するパッケージメディアに係る情報を容易に登録し、外出先からも利用可能な、ライブラリ情報管理システム、ライブラリ情報管理装置及びライブラリ情報管理方法を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は、ネットワークを介してコンテンツに係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子と、ユーザを識別するユーザ識別子とを送信する送信装置と、前記コンテンツ識別子及びユーザ識別子を受信し、受信したコンテンツ識別子が示すコンテンツに係る関連情報を取得し、取得した関

連情報を前記ユーザ識別子と対応付けて記憶し、ユーザ識別子を含む要求を受け付け、受け付けたユーザ識別子と対応する関連情報を要求に応じて送信するライブラリ情報管理装置と、前記関連情報を受信して出力する端末装置とから構成されることを特徴とするライブラリ情報管理システムである。

【0009】

この技術によって、記録媒体に記録されたコンテンツを再生するだけで、ライブラリ情報を登録し、登録されたライブラリ情報を端末装置から利用することが出来る。

【0010】

【実施の形態】

本発明の一実施の形態であるライブラリ情報管理システムについて説明する。

1. ライブラリ情報管理システム 100

ライブラリ情報管理システム 100 は、図 1 に示すように、再生装置 200、ライブラリ情報管理装置 300 及び携帯電話 400 から構成される。ライブラリ情報管理システム 100 は、再生装置 200 で再生されたコンテンツに係る情報を、ライブラリ情報管理装置 300 に登録して管理するシステムであり、登録した情報は、携帯電話 400 から利用することが出来る。

【0011】

再生装置 200 は、ユーザが居住する家屋内に設置されている。再生装置 200 には、モニタ 251 及びスピーカ 252 が接続されている。再生装置 200 は、ユーザが購入した BD 500 に記録されているコンテンツを再生する装置である。また、再生装置 200 は、インターネット 110 に接続されており、再生したコンテンツに係る情報を、インターネット 110 を介してライブラリ情報管理装置 300 に送信する。

【0012】

ライブラリ情報管理装置 300 は、インターネット 110 に接続されており、再生装置 200 から受信するデータを基に、有料でユーザ毎のライブラリ一覧情報を生成し、管理する。これにより、ライブラリ情報管理装置 300 を有するライブラリ情報管理業者は、ライブラリ一覧情報を管理するライブラリ情報管理サ

ービスを提供する。

【0013】

ユーザが有する携帯電話400は、ユーザからの入力に従い、基地局130、携帯電話網120及びインターネット110を介して、ライブラリー一覧情報に係る情報をライブラリー情報管理装置300から取得して表示する。ユーザは、携帯電話400を用いることによって、外出先からライブラリー一覧情報を利用することが出来る。

1. 1 再生装置200の構成

再生装置200は、図2に示すように、制御部201、送受信部202、ドライブ部203、再生部204、記憶部205、入力部206及び表示部207から構成される。

【0014】

再生装置200は、具体的には、マイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニットなどから構成されるコンピュータシステムである。前記RAM又は前記ハードディスクユニットには、コンピュータプログラムが記憶されている。前記マイクロプロセッサが、前記コンピュータプログラムに従って動作することにより、再生装置200は、その機能を達成する。

(1) 記憶部205

記憶部205は、画像記憶領域215、ユーザID記憶領域225及びコンテンツID記憶領域235を有する。

【0015】

ユーザID記憶領域225は、ユーザIDとパスワードとを記憶する記憶領域である。ユーザID及びパスワードは、ユーザが、ライブラリー情報管理サービスを受けることを、ライブラリー情報管理業者に契約した際に、ライブラリー情報管理装置300に登録したユーザID及びパスワードである。ユーザID及びパスワードは、入力部206からユーザによる入力を受け付けて記憶する。ユーザIDは、ユーザに固有の識別子であり、パスワードと対応付けて記憶している。

【0016】

画像記憶領域215は、図3に示す入力画面211、212、213及び21

4を表示するための画像データを記憶している。画像データは、実際には電子データとして記憶されるが、図3ではモニタ251に表示される画面を示す図として表す。入力画面211は、再生装置200に装着されたBD500に記録されているコンテンツがライブラリ一覧情報に登録されていない場合、又は、レンタルとして登録されているコンテンツと同じコンテンツが記録されている、レンタルでないBDが装着された場合に、装着されたBDに記録されているコンテンツをライブラリ一覧情報に登録するか否かを、ユーザに問い合わせる画面である。入力画面212は、登録するコンテンツを、開示情報として登録するか、非開示情報として登録するかを選択する画面である。ここで、開示情報とは、上記ユーザID及びパスワードを用いることで利用できる情報であり、非開示情報とは、前記パスワードとは別の非開示パスワードを用いた場合に利用できる情報である。入力画面213は、登録したい項目を選択する画面である。項目は、ライブラリ一覧情報に登録する情報の項目を示す。各項目は、タイトル、タイトル映像、出演者、関連情報から成る。選択された項目がライブラリ一覧情報に登録される。入力画面214は、パッケージのタイトル及び開示又は非開示を表示して、入力された情報をライブラリ情報管理装置300に送信してよいかを問い合わせる画面である。

【0017】

コンテンツID記憶領域235は、コンテンツIDとレンタル情報とを対応付けて記憶する記憶領域である。コンテンツIDは、BD500に記録されているコンテンツに固有の識別子である。ライブラリ情報管理装置300にライブラリ情報として登録したコンテンツIDが記憶される。レンタル情報は、登録したコンテンツIDがレンタルか否かを示すフラグである。レンタルの場合「1」が、レンタルで無い場合「0」が、コンテンツIDと対応付けて記憶される。

(2) ドライブ部203

ドライブ部203は、BD500からコンテンツID及びレンタル情報を読み出し、制御部201へ出力する。また、制御部201の制御の基、BD500に記録されているコンテンツを読み出し、再生部204へ出力する。

(3) 再生部204

再生部 204 は、モニタ 251 及びスピーカ 252 に接続されており、制御部 201 の制御の基、ドライブ部 203 が BD500 から読み出すコンテンツを受け取り、受け取ったコンテンツから映像信号を生成し、生成した映像信号をモニタ 251 へ出力し、受け取ったコンテンツから音声信号を生成し、生成した音声信号をスピーカ 252 へ出力する。

(4) 入力部 206

入力部 206 は、ユーザの操作によるリモコン 253 からの入力信号を受け付け、受け付けた信号を制御部 201 へ出力する。

(5) 制御部 201

制御部 201 は、BD500 が装着されると、ドライブ部 203 を制御して、BD500 に記録されているコンテンツのコンテンツ ID 及びレンタル情報を読み出す。読み出した ID が、コンテンツ ID 記憶領域 235 に記憶されているか否かを判断し、記録されていない場合、モニタ 251 に図 3 に示す入力画面 211 を表示する。記録されている場合、対応付けて記憶しているレンタル情報と、読み出したレンタル情報とを比較し、記憶しているレンタル情報が「1」で、読み出したレンタル情報が「0」である場合、ライブラリ一覧情報のレンタル情報を更新するため、モニタ 251 に図 3 に示す入力画面 211 を表示する。記憶しているレンタル情報が「1」で読み出したレンタル情報が「1」の場合、及び記憶しているレンタル情報が「0」の場合は、登録処理を行わない。

【0018】

入力画面 211 を表示した後、入力部 206 を介して「はい」及び「次へ」の入力を受け付けると、入力画面 212 を表示する。「開示」か「非開示」かの何れか及び「次へ」が選択されると、入力画面 213 を表示する。入力画面 213 で表示された選択肢の何れか及び「次へ」が選択されると、タイトルと、開示又は非開示と共に、入力画面 214 が表示される。「送信」が選択されると、記憶部 205 からユーザ ID 及びパスワードを読み出し、読み出したユーザ ID 及びパスワードと、BD500 から読み出したコンテンツ ID 及びレンタル情報と、入力された情報とを、登録情報として、送受信部 202 を介してライブラリ情報管理装置 300 へ送信する。

【0019】

入力画面 211 を表示した後、入力部 206 を介して「いいえ」及び「次へ」の入力を受け付けると、登録処理を終了する。

制御部 201 は、入力部 206 からコンテンツを再生する旨の入力を受け付けると、ドライブ部 203 を制御して BD 500 からコンテンツを読み出し、再生部 204 を制御して読み出したコンテンツを再生する。

1. 2 ライブラリ情報管理装置 300 の構成

ライブラリ情報管理装置 300 は、再生装置 200 から送信されるコンテンツに係る情報を、ライブラリ一覧情報として管理する装置であり、図 4 に示すように、制御部 301、送受信部 302、記憶部 303、入力部 304、表示部 305 及び課金部 306 から構成される。

【0020】

ライブラリ情報管理装置 300 は、具体的には、マイクロプロセッサ、ROM、RAM、ハードディスクユニットなどから構成されるコンピュータシステムである。前記 RAM 又は前記ハードディスクユニットには、コンピュータプログラムが記憶されている。前記マイクロプロセッサが、前記コンピュータプログラムに従って動作することにより、前記ライブラリ情報管理装置 300 は、その機能を達成する。

(1) 記憶部 303

記憶部 303 は、コンテンツ情報格納領域 311、ライブラリ一覧情報格納領域 312 及びユーザ情報格納領域 313 を備える。

【0021】**(a) コンテンツ情報格納領域 311**

コンテンツ情報格納領域 311 は、入力部 304 を介して外部から入力される、コンテンツ一覧情報を格納する領域である。コンテンツ一覧情報は図 5 に示すように、映画、ドラマ、スポーツなど、コンテンツのジャンル毎のコンテンツ一覧情報から構成される。

【0022】

コンテンツ一覧情報は、コンテンツ ID、タイトル、タイトル映像及び関連情

報の各項目を対応付けて構成されるコンテンツ情報の組が、登録されているコンテンツの数だけ含んで構成される。

コンテンツIDは、各コンテンツに固有の識別子である。タイトルは、対応するコンテンツIDが示すコンテンツの名称である。タイトル映像は、当該コンテンツを記録している記録媒体のジャケットの画像や、当該コンテンツの内容を示す代表的な映像が格納される。関連情報は、当該コンテンツのジャンルに従って、関連する情報が格納される。一例として、当該コンテンツのジャンルが映画の場合、出演者に関する情報、映画を製作した監督、脚本家及び映画の原作に関する情報が格納される。

【0023】

(b) ライブラリー一覧情報格納領域 312

ライブラリー一覧情報格納領域 312 は、各ユーザID毎のライブラリー一覧情報が格納される領域である。ライブラリー一覧情報は、図6に示すように、ユーザID毎のライブラリー一覧情報が、ライブラリ提供サービスを受ける契約をしたユーザの数だけ含んで構成される。

【0024】

各ライブラリー一覧情報は、ユーザIDによって識別される。各ライブラリー一覧情報は、コンテンツID、レンタル情報、開示/非開示、ジャンル、タイトル、タイトル映像、関連情報及び登録日時の各項目から構成されるライブラリ情報が、ユーザによって登録された数だけ含んで構成される。

開示/非開示は、コンテンツIDが示すコンテンツを開示情報として登録しているか、非開示情報として登録しているかを示す。

【0025】

タイトル、タイトル映像及び関連情報は、コンテンツ一覧情報から、登録情報に含まれるコンテンツIDが示すコンテンツ情報の、選択された項目を読み出して書き込まれる。登録情報に含まれなかった項目には、登録が無いことを示す情報が書き込まれる。ジャンルは、前記タイトル、タイトル映像及び関連情報を読み出したコンテンツ一覧情報のジャンルを書き込む領域である。登録日時は、再生装置から受信した登録情報を、ライブラリー一覧情報に登録した日時を書き込む

領域である。

【0026】

(c) ユーザ情報格納領域313は、ユーザがライブラリ情報管理者と契約した際に登録する情報であるユーザ情報を格納する領域である。ユーザ情報は図7に示すように、ユーザID、パスワード及び非開示パスワードが対応付けられて構成される組を、ライブラリ情報管理者が契約しているユーザの数だけ含んで構成される。非開示パスワードは、非開示情報を読み出す場合に用いるパスワードである。

(2) 課金部306

課金部306は、制御部301の制御の基、携帯電話400に対して、送信した情報に対する代金を課金する。

(3) 制御部301

制御部301は、送受信部302を介してデータの送受信を行う。以下、送信する、又は受信すると表現する場合、送受信部302を介して送受信を行うことを示す。

【0027】

制御部301は、再生装置200又は携帯電話400から、登録情報又はライブラリー一覧情報に関する情報の取得を示す取得要求情報を受信すると、ユーザ情報格納領域313のユーザ情報に、受信した情報に含まれるユーザID及びパスワードと一致する組が有るか否かを判断する。一致する組が無い場合は、受け付け出来ないことを示す受付拒否情報を返信する。

【0028】

制御部301は、再生装置200から登録情報を受信し、ユーザ情報に一致する組が有ると判断した場合、受信した登録情報に含まれるユーザIDが識別するライブラリー一覧情報に、当該登録情報に含まれるコンテンツIDと一致するコンテンツIDが有るか否かを判断し、有ると判断する場合、更新であると判断し、無い場合、新規登録であると判断する。更新と判断する場合は、受信した登録情報に含まれるユーザIDが示すライブラリー一覧情報の、受信したコンテンツIDが示すライブラリ情報のレンタル情報を更新する。新規登録と判断する場合は受信した

ユーザIDが示すライブラリー一覧情報に、新しいライブラリー情報として、登録情報として受信したコンテンツID、レンタル情報及び開示/非開示を書き込む。
また、コンテンツ一覧情報から、受信したコンテンツIDが示すコンテンツ情報を読み出し、読み出したコンテンツ情報から登録情報として受信した項目に該当する項目を抽出し、抽出した項目の情報を、コンテンツIDが一致する組に書き込む。選択されなかった項目は、登録が無いことを示す情報を書き込む。

【0029】

制御部301は、携帯電話400から取得要求情報を受信し、ユーザ情報に一致する組が有ると判断した場合、取得要求情報の内容に従って処理を行う。

取得要求情報がライブラリー一覧情報を取得することを示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報を読み出す。

また、ライブラリー一覧情報に非開示情報がある場合、開示情報のみを抽出し、抽出した開示情報と、非開示情報があることを示す情報とを結果として携帯電話400へ送信する。

【0030】

取得要求情報が、ジャンル別の場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報から、取得要求情報が示すジャンルのライブラリー情報を抽出する。抽出したライブラリー情報に非開示情報がある場合、開示情報のみを抽出し、抽出したライブラリー情報と、非開示情報があることを示す情報を結果として携帯電話400へ送信する。

【0031】

取得要求情報が検索を示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報に、取得要求情報に含むコンテンツのタイトルと一致するライブラリー情報が有るか否かを検索する。

取得要求情報が非開示情報の取得を示す場合、取得要求情報と共に取得した非開示パスワードが、ユーザ情報の、受信したユーザIDと対応する非開示パスワードと一致するか否かを判断する。一致しないと判断する場合、取得出来ないことを示す受付拒否情報を返信する。一致すると判断する場合、ユーザIDが示すライブラリー一覧情報から、非開示情報を抽出し、携帯電話400へ送信する。

【0032】

また、制御部301は、携帯電話400から、結果を取得したことを示す取得信号を受信すると、課金部306を制御して課金を行う。

1. 3 携帯電話400の構成

携帯電話400は図8に示すように、制御部401、アンテナ402、送受信部403、記憶部404、入力部405、表示部406、スピーカ407及びマイク408から構成される。携帯電話400は、再生装置200と同様のコンピュータシステムであり、RAM又はハードディスクユニットに記憶されているコンピュータプログラムに従って、マイクロプロセッサが動作することにより、携帯電話400はその機能を達成する。

(1) 記憶部404

記憶部404は、図9に示す表示画面411～417を表示するための画像データを記憶している。画像データは、実際には電子データとして記憶されているが、図9では簡単のため、表示部406に表示される表示画面を図示する。

【0033】

表示画面411は、入力部405からライブラリ一覧情報の利用を示すライブラリ一覧情報取得サービスの開始が選択された場合に表示する画面であり、ユーザID及びパスワードの入力を受け付ける領域を有する画面である。

表示画面412は、取得する情報の選択を受け付ける画面であり、ライブラリ一覧情報、ジャンル別及び検索から成る。ライブラリ一覧情報は、登録しているライブラリ一覧情報のうち、開示情報を全て取得することを示す。ジャンル別は、選択されたジャンルのライブラリ情報のみ取得することを示す。検索は、特定のコンテンツがライブラリ一覧情報に登録されているか否かを検索することを示す。

【0034】

表示画面413は、表示画面412で検索が選択された場合に表示する画面であり、検索を希望するコンテンツのタイトルを入力する領域を有する。

表示画面414は、ジャンル別が選択された場合に表示する画面であり、ジャンルの選択を受け付ける。ジャンルは、映画、ドラマ、スポーツ、音楽、レンタ

ル及びその他から成る。映画、ドラマ、スポーツ及び音楽は、ライブラリ情報管理装置のコンテンツ一覧情報の各ジャンルと対応しており、ライブラリ一覧情報から選択されたジャンルの組を取得することを示す。その他は、映画、ドラマ、スポーツ及び音楽に当てはまらないジャンルの組を取得することを示す。レンタルは、ライブラリ一覧情報にレンタルとして登録されている組を取得することを示す。

【0035】

表示画面 415 は、検索結果を表示する画面であり、検索したタイトルのコンテンツが登録されているか否かを表示する。

表示画面 416 は、ライブラリ一覧情報又は選択されたジャンルに非開示情報がある場合に、非開示情報を取得するか否かの選択を受け付ける画面であり、ライブラリ一覧情報又はジャンル別の結果と共に表示される。

【0036】

表示画面 417 は、非開示情報を取得することが選択された場合に、非開示パスワードの入力を受け付ける画面である。

(2) 制御部 401

制御部 401 は、入力部 405 を介してライブラリ一覧情報取得サービスを開始する旨の入力を受け付けると、表示部 406 に表示画面 411 を表示する。制御部 401 は、ユーザID及びパスワードの入力を受け付け、「OK」が選択されると、表示画面 412 を表示する。表示画面 412 でライブラリ一覧情報が選択された場合、制御部 401 は、入力されたユーザID及びパスワードを取得要求情報情報としてライブラリ情報管理装置 300 へ、送受信部 403 及びアンテナ 402 を介して送信する。なお、本明細書で制御部 401 が送信すると表現する場合、送受信部 403 及びアンテナ 402 を介して送信することを示す。また、受信する場合も同様である。

【0037】

制御部 401 は、表示画面 412 で検索が選択された場合、表示画面 413 でタイトルの入力を受け付け、入力を受け付けたユーザID、パスワード及びタイトルを、取得要求情報としてライブラリ情報管理装置 300 へ送信する。

表示画面 412 でジャンル別が選択された場合、表示画面 414 でジャンルの選択を受け付け、入力されたユーザ ID 及びパスワードと、選択を受け付けたジャンルとを取得要求情報情報としてライブラリ情報管理装置 300 へ送信する。

【0038】

制御部 401 は、検索結果を受信すると、表示部 406 を制御して、表示画面 415 に検索したタイトルを重ねて表示させる。また、制御部 401 は、ライブラリ一覧情報又はジャンル別の結果と共に、非開示情報が有ることを示す情報を受信すると、結果と共に、表示画面 416 を表示する。また、制御部 401 は、表示画面 416 を表示した場合に、非開示画面を取得する旨の入力を受け付けると、表示部 406 に表示画面 417 を表示し、入力部 405 から非開示パスワードの入力を受け付ける。非開示パスワードを含み、非開示情報を取得することを示す取得要求情報情報を、ライブラリ情報管理装置 300 へ送信する。また、非開示情報取得の結果を受信すると、表示部 406 に表示する。

【0039】

制御部 401 は、結果を受信すると、受信したことを示す取得信号をライブラリ情報管理装置 300 へ送信する。

1. 4 再生装置 200 の動作

再生装置 200 がコンテンツ ID をライブラリ一覧情報に登録する際の動作について、図 10, 11 を用いて説明する。

【0040】

再生装置 200 は、BD 500 を検出したか否かを判断する（ステップ S1）。検出されていないと判断する場合は（ステップ S1 で NO）、検出するまで待機する。

BD 500 を検出したと判断した場合（ステップ S1 で YES）、制御部 201 は、ドライブ部 203 を制御して BD 500 からコンテンツ ID 及びレンタル情報を読み出す（ステップ S2）。読み出したコンテンツ ID が、記憶部 205 に記憶されているか否かを判断し（ステップ S3）、記憶されていない場合（ステップ S3 で NO）、モニタ 251 に入力画面 211 を表示する（ステップ S6）。

【0041】

読み出したコンテンツIDが既に記憶されている場合（ステップS3でYES）、記憶されているコンテンツIDがレンタルとして記憶されているかを判断する（ステップS4）。レンタルでないとして記憶されている場合（ステップS4でNO）、登録処理を終了する。

レンタルとして記憶されている場合（ステップS4でYES）、読み出したレンタル情報がレンタルを示すか否かを判断する（ステップS5）。レンタルを示す場合は、登録処理を終了する。

【0042】

レンタルでない場合（ステップS5でNO）、モニタ251に入力画面211を表示する（ステップS6）。

入力画面211を表示した後、ユーザからのリモコン253の操作によって、入力を受け付け（ステップS7）、受け付けた入力に登録することを示すか否かを判断する（ステップS8）。登録しない場合、登録処理を終了する。

【0043】

登録することを示す場合、入力画面212を表示する（ステップS9）。登録するコンテンツIDを開示にするか非開示にするかの入力を受け付けると（ステップS10）、入力画面213を表示し（ステップS11）、項目の選択を受け付ける（ステップS12）。次に入力画面214を表示し（ステップS13）、確認の入力を受け付けると（ステップS14）、コンテンツID記憶領域に、読み出したコンテンツID及びレンタル情報を対応付けて書き込む（ステップS15）。また、記憶部205からユーザID及びパスワードを読みだし（ステップS16）、コンテンツID、レンタル情報、入力を受け付けたデータ及び読み出したユーザID及びパスワードを登録情報として送信する（ステップS17）。

1. 5 ライブラリ情報管理装置300の動作

ライブラリ情報管理装置300の動作を、図12, 13を用いて説明する。

【0044】

制御部301は、データを受信したか否かを検出する（ステップS31）。受信していない場合、受信するまで待機する。受信した場合（ステップS31でYES）、ユーザ情報格納領域313に格納されているユーザ情報に、受信したユー

ザID及びパスワードと一致する組が有るか否かを判断する（ステップS32）。一致する組が無い場合、受信拒否を返信し（ステップS33）、再び受信するまで待機する。一致する組が有る場合（ステップS32でYES）、受信したデータが登録を示すか、取得を示すかを判断する（ステップS34）。登録を示す場合、更新か否かを判断する（ステップS35）。更新を示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報の、受信したコンテンツIDが示すライブラリー情報を更新する（ステップS36）。更新の処理が終了すると、受信を検出するまで待機する。

【0045】

更新で無い場合（ステップS35でNO）、コンテンツ一覧情報から、受信したコンテンツIDが示す組を抽出し（ステップS37）、抽出した組から受信した項目に該当する項目を抽出し、抽出した情報と、登録情報に含んで受信した情報とからライブラリー情報を生成し、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報に追加する（ステップS38）。処理が終わると、受信を検出するまで待機する。

【0046】

受信した内容が取得要求情報を示す場合（ステップS34で取得）、要求内容判断する（ステップS39）。要求内容が、ライブラリー一覧情報の読み出しを示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報から開示情報を読み出し（ステップS40）、送信する（ステップS45）。要求内容がジャンル別を示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報の開示情報の内、受信したジャンルと一致する組を抽出し（ステップS41）、抽出した組を送信する（ステップS45）。要求内容が検索を示す場合、受信したユーザIDが示すライブラリー一覧情報から、受信したタイトルと一致する組が有るか否かを検索し（ステップS42）、検索結果を送信する（ステップS45）。要求内容が非開示情報の取得を示す場合、受信した非開示パスワードが、ユーザ情報の受信したユーザIDと対応する非開示パスワードと一致するか否かを判断し（ステップS43）、一致しない場合（ステップS43でNO）、受信拒否を送信する（ステップS33）。一致する場合（ステップS43でYES）、ライブラリー一覧情報から非開示情報の組を抽出し（ステップS44）、送信する（ステップS45）。

【0047】

取り出した情報を送信した後、再び受信を検出するまで待機する。

受信した内容が取得信号であった場合（ステップS34で取得信号）、課金処理を行い（ステップS46）、再び受信を検出するまで待機する。

1. 6 携帯電話400の動作

携帯電話400を用いてライブラリー一覧情報を利用する際の動作について、図14を用いて説明する。

【0048】

制御部401は、入力を受け付けたか否かを検出する（ステップS61）。入力を受け付けていない場合（ステップS61でNO）、入力を受け付けるまで待機する。

入力を受け付けた場合（ステップS61でYES）、入力内容を判断し（ステップS62）、入力内容が終了を示す場合、処理を終了する。

【0049】

入力内容がライブラリー一覧情報取得サービス開始を示す場合、表示部406に図9の表示画面411を表示し、ユーザID及びパスワードの入力を受け付ける（ステップS63）。表示部406に表示画面412を表示し（ステップS64）、ユーザの選択による入力を受け付ける（ステップS65）。受け付けた入力内容を判断し（ステップS66）、入力内容が検索を示す場合、表示画面413を表示し（ステップS67）、タイトルの入力を受け付ける（ステップS68）。受け付けたタイトルと、入力されたユーザID及びパスワードとを、取得要求情報としてライブラリー情報管理装置300へ送信する（ステップS73）。入力内容がジャンル別を示す場合、表示画面414を表示し（ステップS69）、ユーザの選択による入力を受け付ける（ステップS70）。選択されたジャンルと、入力されたユーザID及びパスワードとを取得要求情報としてライブラリー情報管理装置300へ送信する（ステップS73）。入力内容がライブラリー一覧情報の取得を示す場合、入力されたユーザID及びパスワードを、取得要求情報としてライブラリー情報管理装置300へ送信する（ステップS73）。

【0050】

ステップS62での入力内容が非開示情報の取得を示す場合、表示画面417を表示し（ステップS71）、非開示パスワードの入力を受け付ける（ステップS72）。入力された非開示パスワードと、ユーザIDと、非開示情報の取得要求とをライブラリ情報管理装置300へ送信する（ステップS73）。

情報送信後、ライブラリ情報管理装置300から結果を受信したか否かを検出し（ステップS74）、受信していない場合は、受信するまで待機する。受信した場合、取得信号をライブラリ情報管理装置300へ送信して（ステップS75）、受信した結果を表示部406に表示し（ステップS76）、入力を検出するまで待機する。

2. その他の変形例

なお、本発明を上記の実施の形態に基づいて説明してきたが、本発明は、上記の実施の形態に限定されないのはもちろんである。以下のような場合も本発明に含まれる。

（1）本実施の形態では、再生装置からコンテンツをライブラリ一覧情報に登録する際、項目を選択し、ライブラリ情報管理装置は、選択された項目についてのライブラリ情報を生成するとしたが、登録時に選択せず、ライブラリ情報管理装置によって予め規定された項目についてライブラリ情報が生成されるとしても良い。また、ユーザが契約した際に、予め登録を希望する項目を選択しておき、再生装置から登録する際には、既に選択された項目についてライブラリ情報が生成されるとしても良い。

（2）本実施の形態では、携帯電話でライブラリ一覧情報を取得するとしたが、PDA（携帯情報端末）で取得するとしても良いし、携帯型の他の通信機器で取得するとしても良い。

【0051】

また、端末装置が販売店に設置されており、ユーザは当該端末装置にユーザID及びパスワードを入力し、ライブラリ一覧情報を利用するとしても良い。

（3）本実施の形態では、ライブラリ一覧情報を利用する際に課金されとしたが、ライブラリ一覧情報に新しくライブラリ情報を登録する際に課金するとしても良いし、登録した情報量、又は利用した情報量に応じて課金しても良い。また

、予め規定した期間毎に定額課金するとしても良い。

(4) 本実施の形態では、ライブラリ情報管理装置にライブラリー一覧情報を生成するとしたが、以下のようにしても良い。

【0052】

再生装置でBDを再生する際、IC機能付メモリカードを再生装置に装着する。再生装置は、BDから読み出したコンテンツIDをIC機能付メモリカードに書き込む。

ユーザは、コンテンツIDを記録したIC機能付メモリカードを、携帯電話などの通信端末に装着する。IC機能付メモリカードは、通信端末を介して、ライブラリ情報管理装置に登録情報を送信し、コンテンツ情報を取得し、ライブラリー一覧情報を生成する。

【0053】

このようにして、ユーザは、IC機能付メモリカードに記録されたライブラリー一覧情報を利用することが出来る。

また、以下のようにしても良い。再生装置は、IC機能付メモリカードにコンテンツIDを記録する。IC機能付メモリカードは、ネットワークに接続された再生装置を介してライブラリ情報管理装置からコンテンツ情報を取得し、ライブラリー一覧情報を生成する。

【0054】

また、このIC機能付メモリカードを用いる場合も、上記のように、情報登録時又は情報利用時に課金でき、従量課金、定額課金としても良い。

(5) 本発明の応用例として、以下のようにしても良い。

ライブラリ情報管理装置は、携帯電話にライブラリー一覧情報を送信する際、ライブラリー一覧情報に、CMなどの関連商品情報を加えて送信しても良い。ここで、関連商品情報とは、一例としてライブラリー一覧情報に登録されているコンテンツに関連するグッズや、割引情報、続編に関する情報及びお勧めコンテンツなどである。

(6) また、携帯電話は現在位置情報をライブラリ情報管理装置に送信し、ライブラリ情報管理装置は、受信した位置情報に関する情報サービス提供を行っても良い。

【0055】

一例として、位置情報から規定の範囲内で、ライブラリー一覧情報に登録されているコンテンツに関連するグッズや、続編のコンテンツを販売している店舗を通知する。

(7) 本実施の形態では、登録するコンテンツは、BDに記録されているとしたが、DVD 又はCDで有るとしても良いし、他の記録媒体に記録されているとしてもよい。また、コンテンツは、ユーザが購入する時点で既に記録媒体に記録されているものであっても良いし、購入後にネットワークを介して取得するものや、放送番組を受信するものであっても良い。

【0056】

また、記録媒体、書籍、食品、雑貨などに、RFIDタグ (Radio Frequency Identification) やQRコード (2次元バーコード) を付して、再生装置、ホームサーバ又は携帯端末がこれを読み取り、ライブラリー一覧情報として登録するとしても良い。

また、本実施の形態で、ライブラリー情報管理装置にコンテンツのタイトルを送信してライブラリー一覧情報に含まれるか検索するとしたが、RFIDタグ又はQRコードを、携帯電話で読み取り、ライブラリー情報管理装置に送信して、ライブラリー一覧情報に登録されているかを検索することにも利用できる。

【0057】

また、検索したいコンテンツを記録している記録媒体のジャケット等に予めコンテンツIDを記載しておき、そのコンテンツIDを携帯電話に入力して送信するとしても良いし、タイトルで検索するかコンテンツIDで検索するかを選択出来るようにしても良い。

(8) 本実施の形態では、ライブラリー情報管理装置がライブラリー一覧情報を管理するとしたが、再生装置が管理するとしても良い。この場合、再生装置は、BDからコンテンツIDを読み取り、コンテンツ一覧情報を格納するサーバからコンテンツ情報を取得してライブラリー一覧情報を生成する。ユーザは、携帯電話やPDAなどの端末を用いて再生装置にアクセスし、ライブラリー一覧情報を利用する。

【0058】

また、BDにコンテンツ、コンテンツID及びレンタル情報の他、ライブラリー一覧情報の管理用情報として、タイトル、タイトル映像、出演者情報、関連情報などが予め記録されており、再生装置は、この管理用情報をBDから読出し、当該再生装置内にライブラリー一覧情報として記憶するとしても良い。

また、再生装置は、この管理用情報をライブラリー情報管理装置へ送信し、ライブラリー情報管理装置は、受信した管理用情報をライブラリー一覧情報として記憶し、ユーザからの要求に応じて、ジャンル別、検索結果など、ユーザが利用し易い形に処理して出力するとしても良い。

(9) 本実施の形態で、ユーザがレンタルしたBDには、レンタル情報が記録されており、レンタルとしてライブラリー一覧情報に登録するとしたが、レンタルの場合は登録しないようにしても良いし、レンタルか否かを区別せずに登録するとしても良い。

【0059】

また、本実施の形態では、未登録の場合、若しくは、レンタルで登録した後、レンタルでない同じコンテンツを再生した場合に登録するとしたが、コンテンツを再生する度に登録情報をライブラリー情報管理装置に送信し、毎回ライブラリー一覧情報を更新するとしても良い。

(10) 本実施の形態では、ユーザID及びパスワードで、開示情報のみ取得でき、開示情報の結果を取得した後に非開示情報を取得する構成としたが、これに限らない。開示情報を取得する専用のパスワードと、非開示情報を取得する専用のパスワードを予めライブラリー情報管理装置に登録しておき、ユーザは、携帯電話にユーザIDと何れかのパスワードとを入力して送信する。ライブラリー情報管理装置は、受信したパスワードが開示情報用のパスワードであれば開示情報のみを抽出して送信し、受信したパスワードが非開示情報用のパスワードであれば非開示情報を抽出して送信する。

(11) 本実施の形態で、ライブラリー情報管理装置は、再生装置から登録情報を受信すると、コンテンツ一覧情報から受信したコンテンツIDが示すコンテンツ情報を読み出して、ユーザID毎のライブラリー一覧情報を記憶するとしたが、ユーザID毎のライブラリー一覧情報には、コンテンツIDのみを記憶しておき、携帯電話か

ら取得要求を受信した場合に、要求されたコンテンツ情報を読み出して送信するとしても良い。

(12) 本発明は、上記に示す方法であるとしてもよい。また、これらの方法をコンピュータにより実現するコンピュータプログラムであるとしてもよいし、前記コンピュータプログラムからなるデジタル信号であるとしてもよい。

【0060】

また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号をコンピュータ読み取り可能な記録媒体、例えば、フレキシブルディスク、ハードディスク、CD-ROM、MO、DVD、DVD-ROM、DVD-RAM、BD (Blu-ray Disc)、半導体メモリなど、に記録したものとしてもよい。また、これらの記録媒体に記録されている前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号であるとしてもよい。

【0061】

また、本発明は、前記コンピュータプログラム又は前記デジタル信号を、電気通信回線、無線又は有線通信回線、インターネットを代表とするネットワーク等を経由して伝送するものとしてもよい。

また、本発明は、マイクロプロセッサとメモリとを備えたコンピュータシステムであって、前記メモリは、上記コンピュータプログラムを記憶しており、前記マイクロプロセッサは、前記コンピュータプログラムに従って動作するとしてもよい。

【0062】

また、前記プログラム又は前記デジタル信号を前記記録媒体に記録して移送することにより、又は前記プログラム又は前記デジタル信号を前記ネットワーク等を経由して移送することにより、独立した他のコンピュータシステムにより実施するとしてもよい。

(13) 上記実施の形態及び上記変形例をそれぞれ組み合わせるとしてもよい。

【0063】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明は、ネットワークを介してコンテンツに係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子と、ユーザを識別するユーザ識別子とを送信する送信装置と、前記コンテンツ識別子及びユーザ識別子を受信し、受信したコンテンツ識別子が示すコンテンツに係る関連情報を取得し、取得した関連情報を前記ユーザ識別子と対応付けて記憶し、ユーザ識別子を含む要求を受け付け、受け付けたユーザ識別子と対応する関連情報を要求に応じて送信するライブラリ情報管理装置と、前記関連情報を受信して出力する端末装置とから構成されることを特徴とするライブラリ情報管理システムである。

【0064】

また、本発明は、ネットワークを介してコンテンツに係る情報を管理するライブラリ情報管理装置であって、記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を受信する受信手段と、受信したコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を取得する取得手段と、取得した関連情報を記憶する記憶手段と、要求に応じて記憶している前記関連情報を送信する送信手段とから構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置である。

【0065】

ここで、前記受信手段は、更に、ユーザを識別するユーザ識別子を受信し、前記記憶手段は、取得した関連情報を受信したユーザ識別子と対応付けて記憶し、前記送信手段は、ユーザ識別子を含む要求を受け付け、受け付けたユーザ識別子と対応する関連情報を要求に応じて送信するようにしても良い。

また、本発明は、ネットワークを介してコンテンツに係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、記録媒体に記録されているコンテンツを識別するコンテンツ識別子を可搬型のメモリカードに記録する記録装置と、コンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を予め記憶している管理装置と、通信端末と、前記通信端末に装着され、前記記録装置によって記録されたコンテンツ識別子に識別されるコンテンツに係る関連情報を、前記通信端末を介して前記管理装置から取得するメモリカードとから構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置である。

【0066】

この構成によると、コンテンツ識別子に係る関連情報を取得して、ユーザ識別子と対応付けて記憶するので、ユーザは、煩雑な操作無しに、関連情報を利用することが出来、送信装置とは別の端末装置を用いることによって、外出先からでも関連情報を利用することが出来る。

ここで、前記記憶手段は、受信した識別子を記憶し、前記送信手段は、識別子を含む要求を受け付けた場合、記憶している識別子に、要求に含まれる識別子と一致するものが有るか否かを判断し、判断結果を送信するようにしても良い。

【0067】

また、前記送信手段は、関連情報を含む要求を受け付けた場合、記憶している関連情報に、要求に含まれる関連情報と一致するものが有るか否かを判断し、判断結果を送信するようにしても良い。

この構成によると、ユーザは、端末装置からコンテンツ識別子又は関連を送信することで、コンテンツを登録しているか否かを確認することが出来るので、コンテンツを重複して購入又はレンタルすることなどを防ぐことが出来る。

【0068】

ここで、前記記憶手段は、更にパスワードを記憶しており、前記送信手段は、パスワードを含む要求を受け付け、受け付けたパスワードが前記記憶しているパスワードと一致する場合に、前記関連情報を送信するようにしても良い。

この構成によると、ライブラリ情報管理装置は、パスワードを受信した場合のみ関連情報を送信するので、パスワードを知るユーザのみが物品情報を利用することが出来、パスワードを知らない人物に関連情報を利用されることを防ぐ。

【0069】

ここで、前記受信手段は、更に、端末装置から、当該端末装置の現在位置を示す位置情報を受信し、前記取得手段は、前記識別子が示すコンテンツを記録した可搬型の記録媒体を販売する販売店のうち、前記位置情報が示す位置から規定の範囲内に存在する販売店に関する情報を前記関連情報として取得し、前記送信手段は、前記関連情報を前記端末装置へ送信するようにしても良い。

【0070】

この構成によると、ライブラリ情報管理装置は、端末装置の位置情報に基づいて販売店に関する情報を送信するので、ユーザの近距離で好みに合った情報を通知することが出来る。

また、本発明は、ネットワークを介して対象物に係る情報を利用するライブラリ情報管理システムであって、対象物の内容を識別する識別子を送信する送信装置と、前記識別子を受信し、受信した識別子が識別する内容に係る対象物情報を取得して記憶し、要求に応じて前記対象物情報に関する情報を送信するライブラリ情報管理装置と、前記対象物情報に関する情報を受信して出力する端末装置とから構成されることを特徴とするライブラリ情報管理装置である。

【0071】

この構成によると、ユーザが所有する又はレンタルしたコンテンツや、書籍、食品などの対象物の内容を識別する識別子を記憶して管理するので、重複して購入又はレンタルすることを防ぐことが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】

ライブラリ情報管理システム100の全体の構成を示すブロック図である。

【図2】

再生装置200の構成を示すブロック図である。

【図3】

モニタ251に表示される表示画面を表す図である。

【図4】

ライブラリ情報管理装置300の構成を示すブロック図である。

【図5】

コンテンツ一覧情報の構成を示す図である。

【図6】

ライブラリ一覧情報の構成を示す図である。

【図7】

ユーザ情報を示す図である。

【図8】

携帯電話 4 0 0 の構成を示す図である。

【図 9】

携帯電話 4 0 0 の表示部 4 0 6 に表示される入力画面を示す図である。

【図 1 0】

再生装置 2 0 0 の登録処理の動作を示すフローチャートである。図 1 1 に続く。

【図 1 1】

再生装置 2 0 0 の登録処理の動作を示すフローチャートである。図 1 0 の続き
。

【図 1 2】

ライブラリ情報管理装置 3 0 0 の動作を示すフローチャートである。図 1 3 に
続く。

【図 1 3】

ライブラリ情報管理装置 3 0 0 の動作を示すフローチャートである。図 1 2 の
続き。

【図 1 4】

携帯電話 4 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

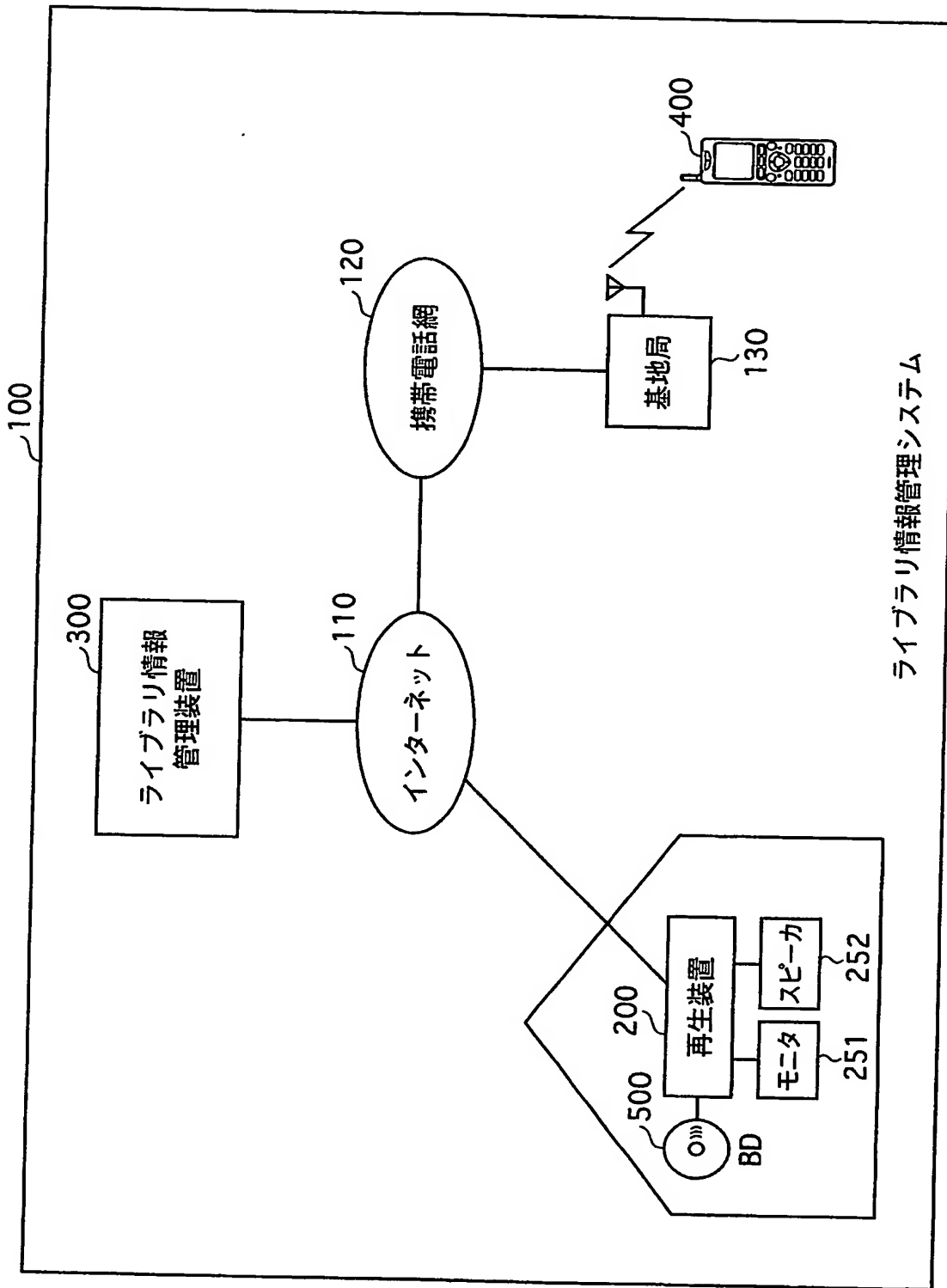
1 0 0	ライブラリ情報管理システム
1 1 0	インターネット
1 2 0	携帯電話網
1 3 0	基地局
2 0 0	再生装置
2 0 1	制御部
2 0 2	送受信部
2 0 3	ドライブ部
2 0 4	再生部
2 0 5	記憶部
2 0 6	入力部
2 0 7	表示部

2 1 5	画像記憶領域
2 5 1	モニタ
2 5 2	スピーカ
2 5 3	リモコン
3 0 0	ライブラリ情報管理装置
3 0 1	制御部
3 0 2	送受信部
3 0 3	情報記憶部
3 0 4	入力部
3 0 5	表示部
3 0 6	課金部
4 0 0	携帯電話
4 0 1	制御部
4 0 2	アンテナ
4 0 3	送受信部
4 0 4	記憶部
4 0 5	入力部
4 0 6	表示部
4 0 7	スピーカ
4 0 8	マイク

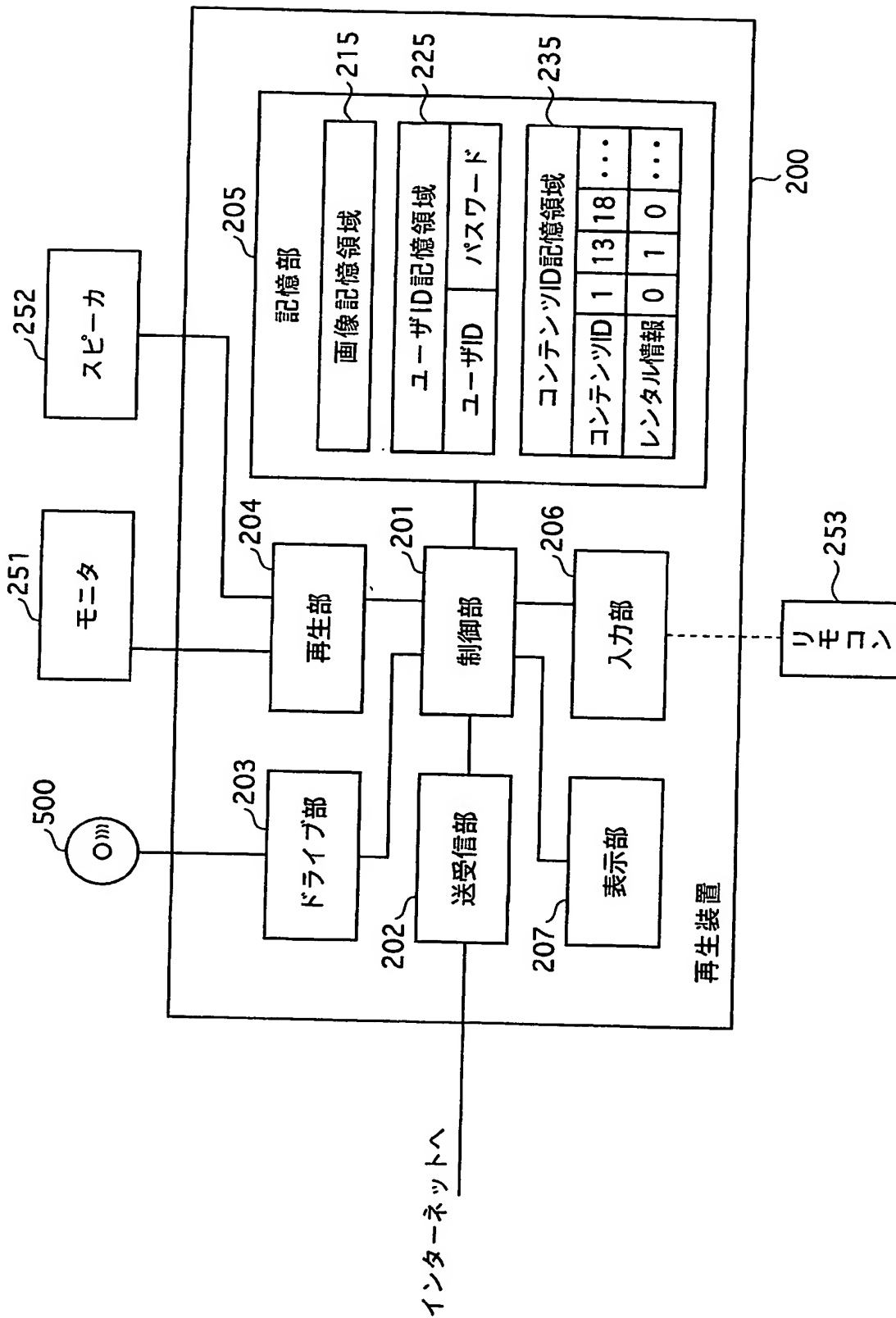
【書類名】

図面

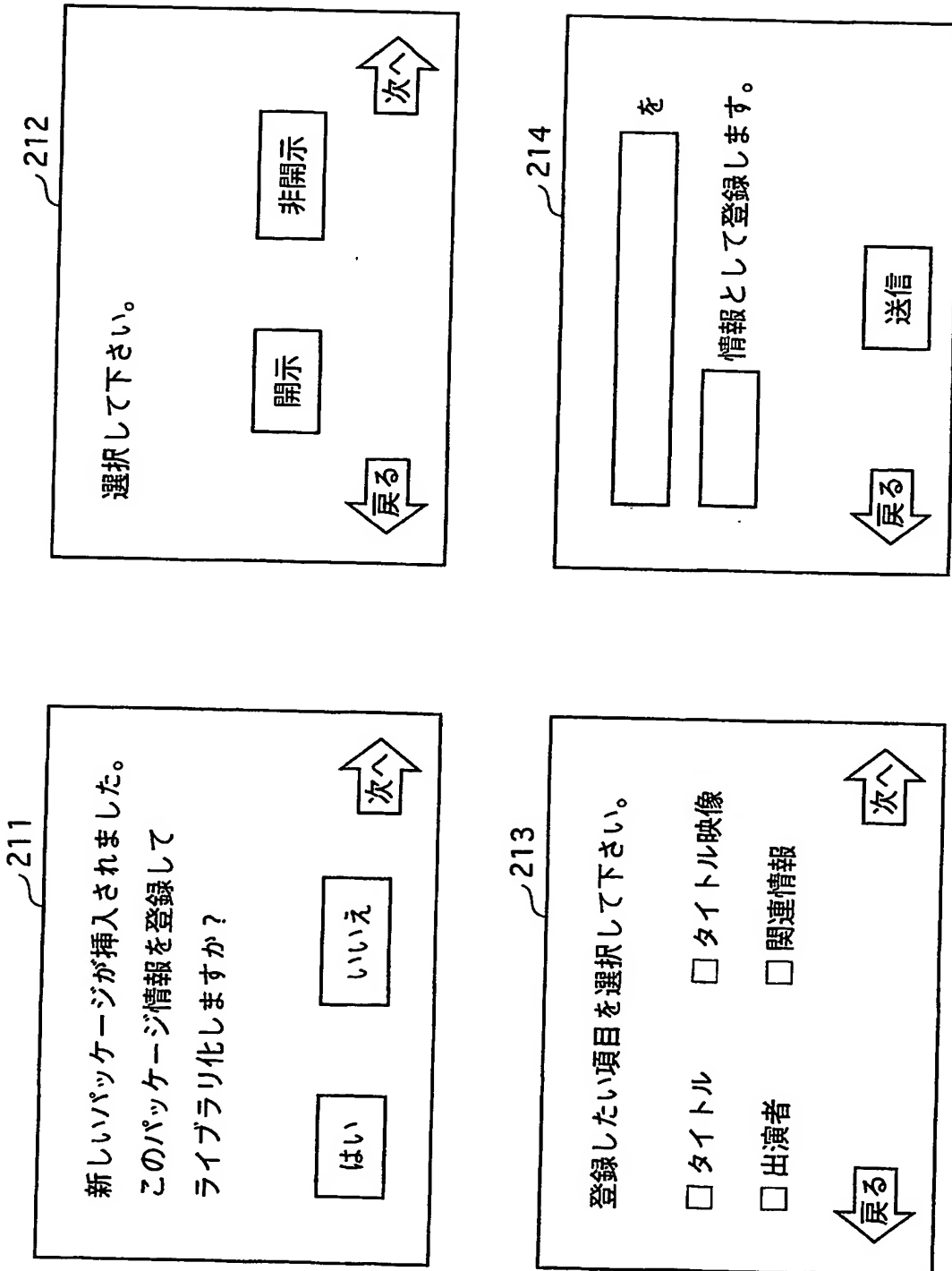
【図 1】



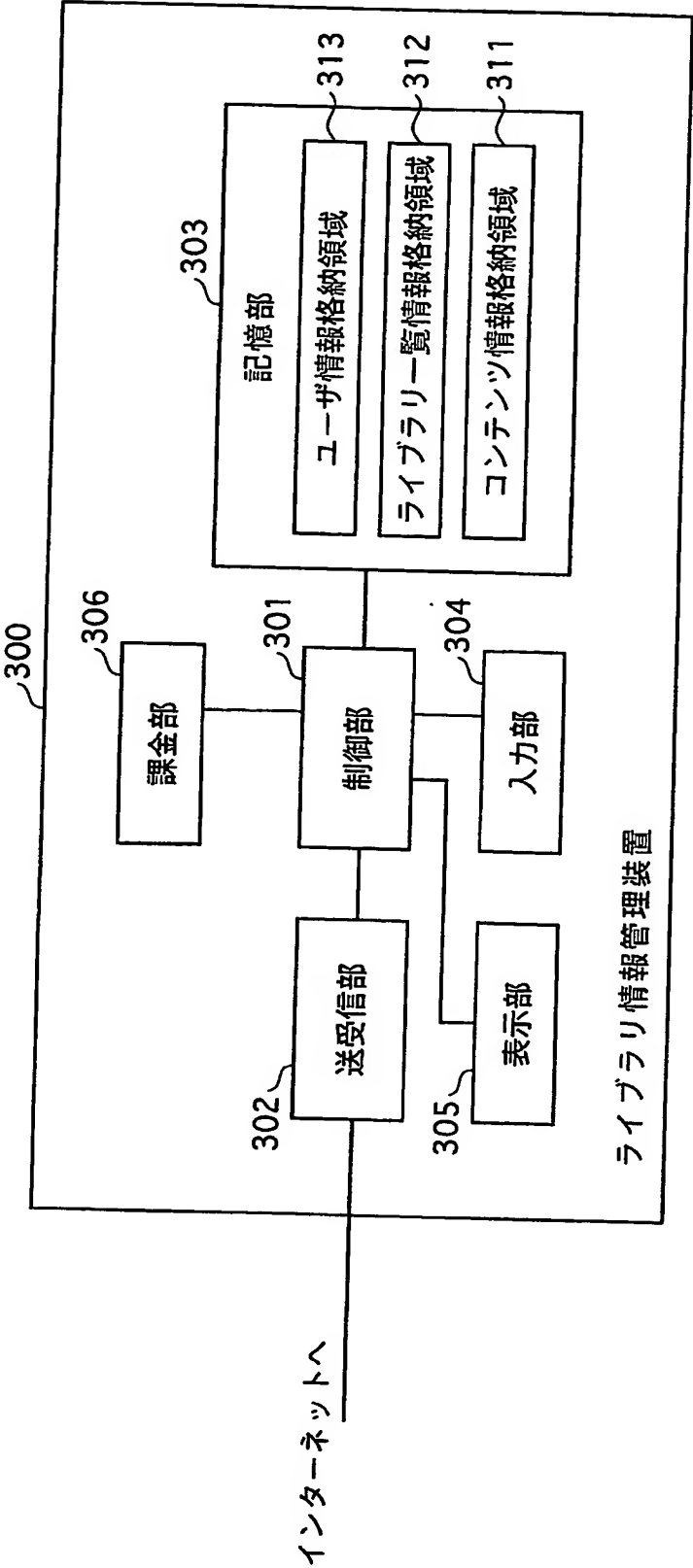
【図2】



【図 3】



【図 4】



【図5】

スポーツのコンテンツ一覧情報						
...						
ドラマのコンテンツ一覧情報						
映画のコンテンツ一覧情報						
コンテンツID	タイトル	タイトル映像	関連情報			
			出演者	監督	脚本	原作
13	タイトルB	...	○○○	XX	△△	○X○X
...

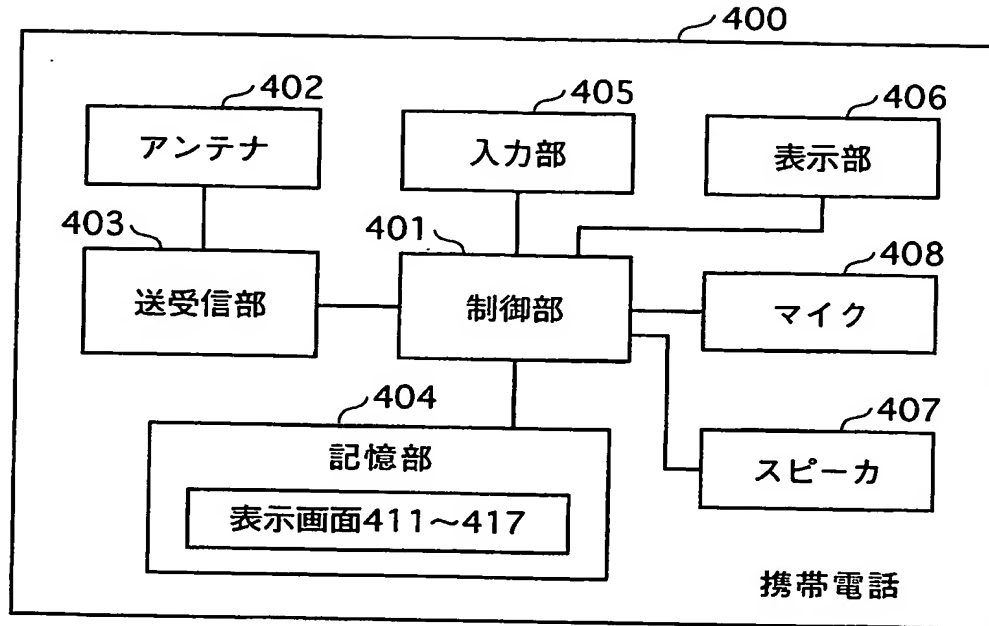
【図6】

ユーザID = XXXXXのライブラリー一覧情報							
ユーザID = 0002のライブラリー一覧情報							
ユーザID = 0001のライブラリー一覧情報							
コンテンツID	レンタル情報	開示/非開示	ジャンル	タイトル	タイトル映像	関連情報	登録日時
1	0	非開示	ドラマ	タイトルA		...	2002/4/1 10:00
13	1	開示	映画	タイトルB		...	2002/6/1 22:00
.
.
.

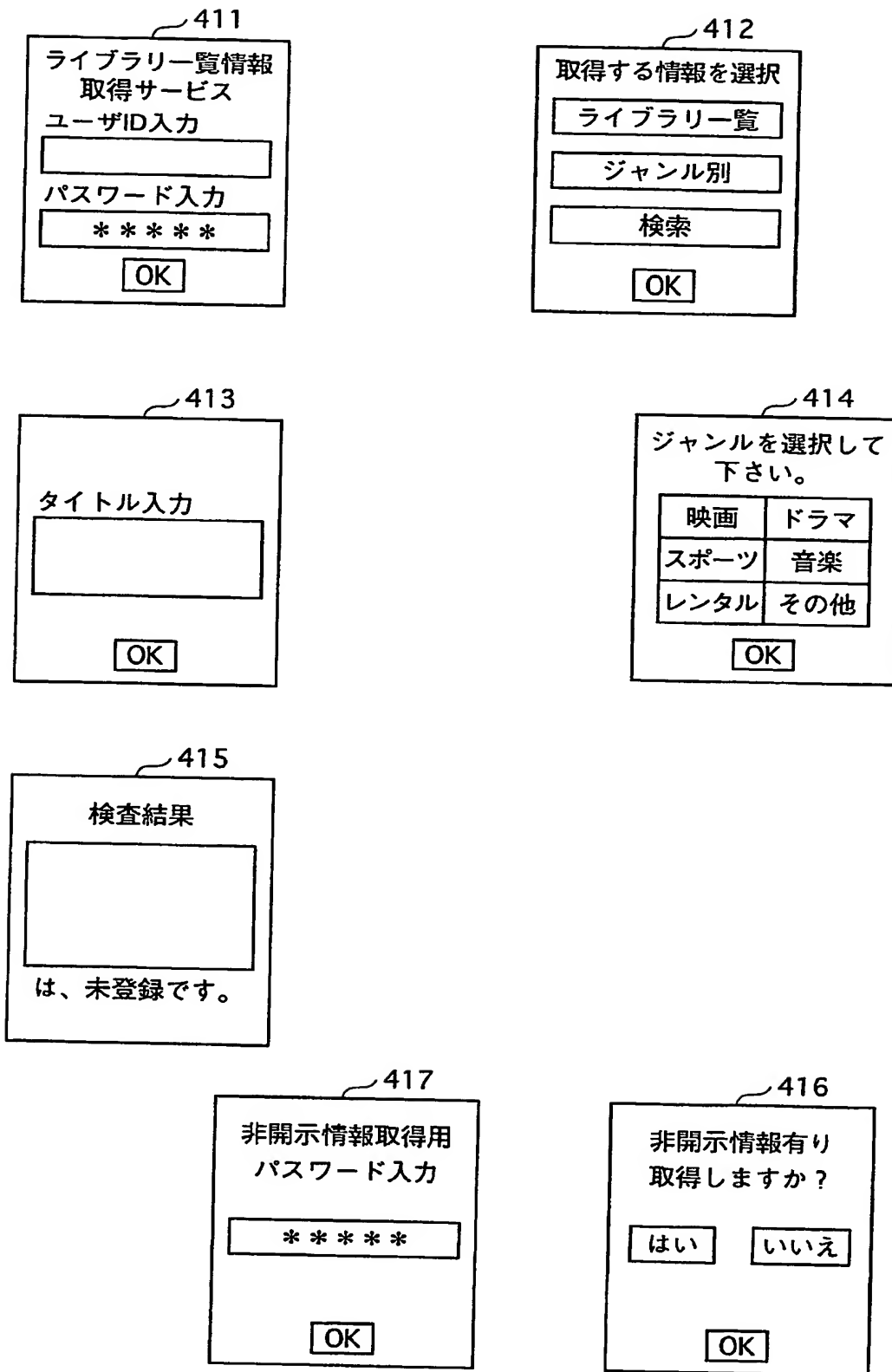
【図 7】

ユーザID	パスワード	非開示パスワード
0001	abcde	edcba
0002	fghij	klmno
⋮	⋮	⋮

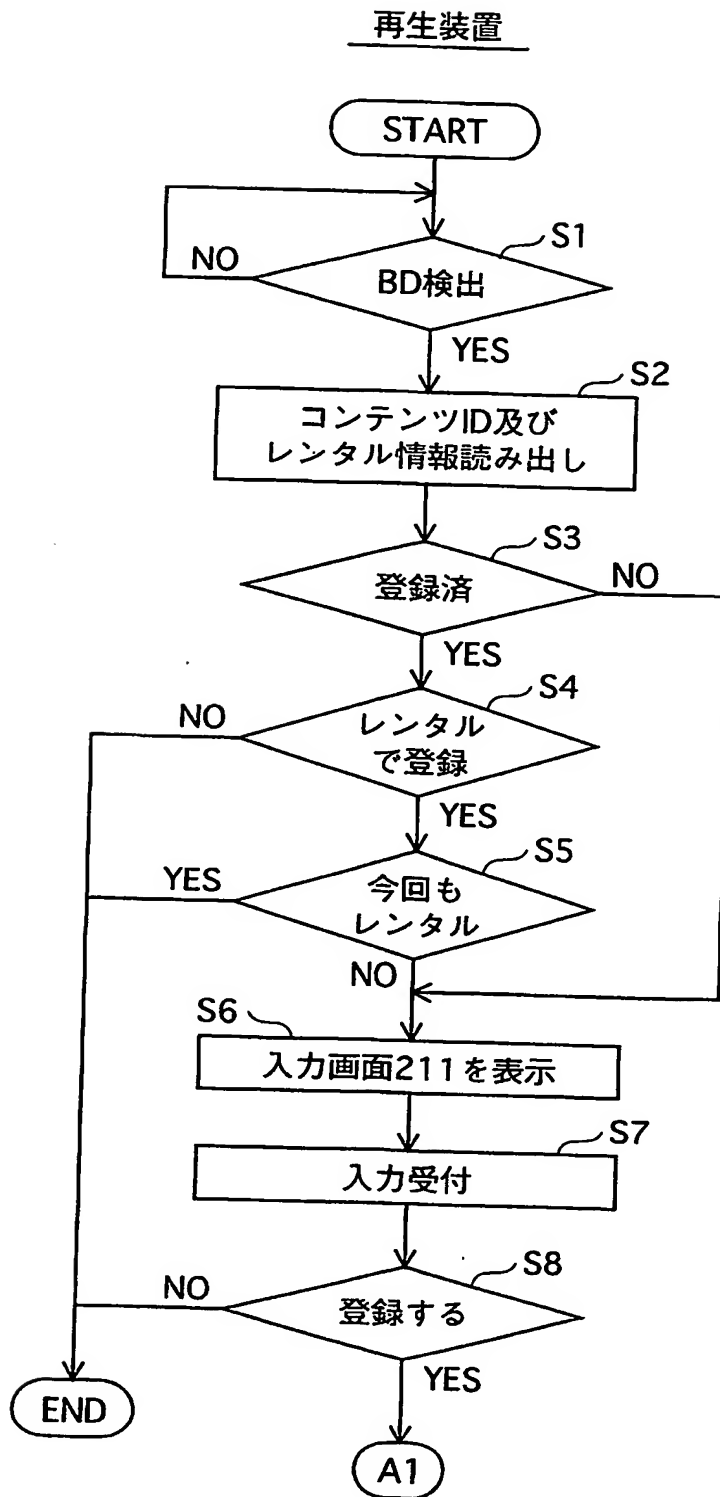
【図 8】



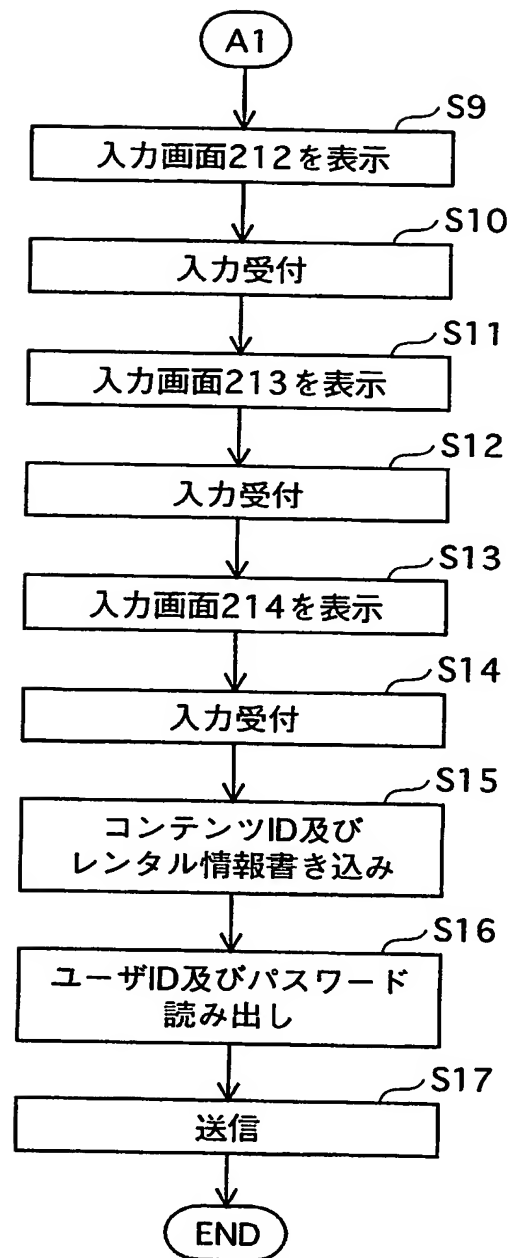
【図9】



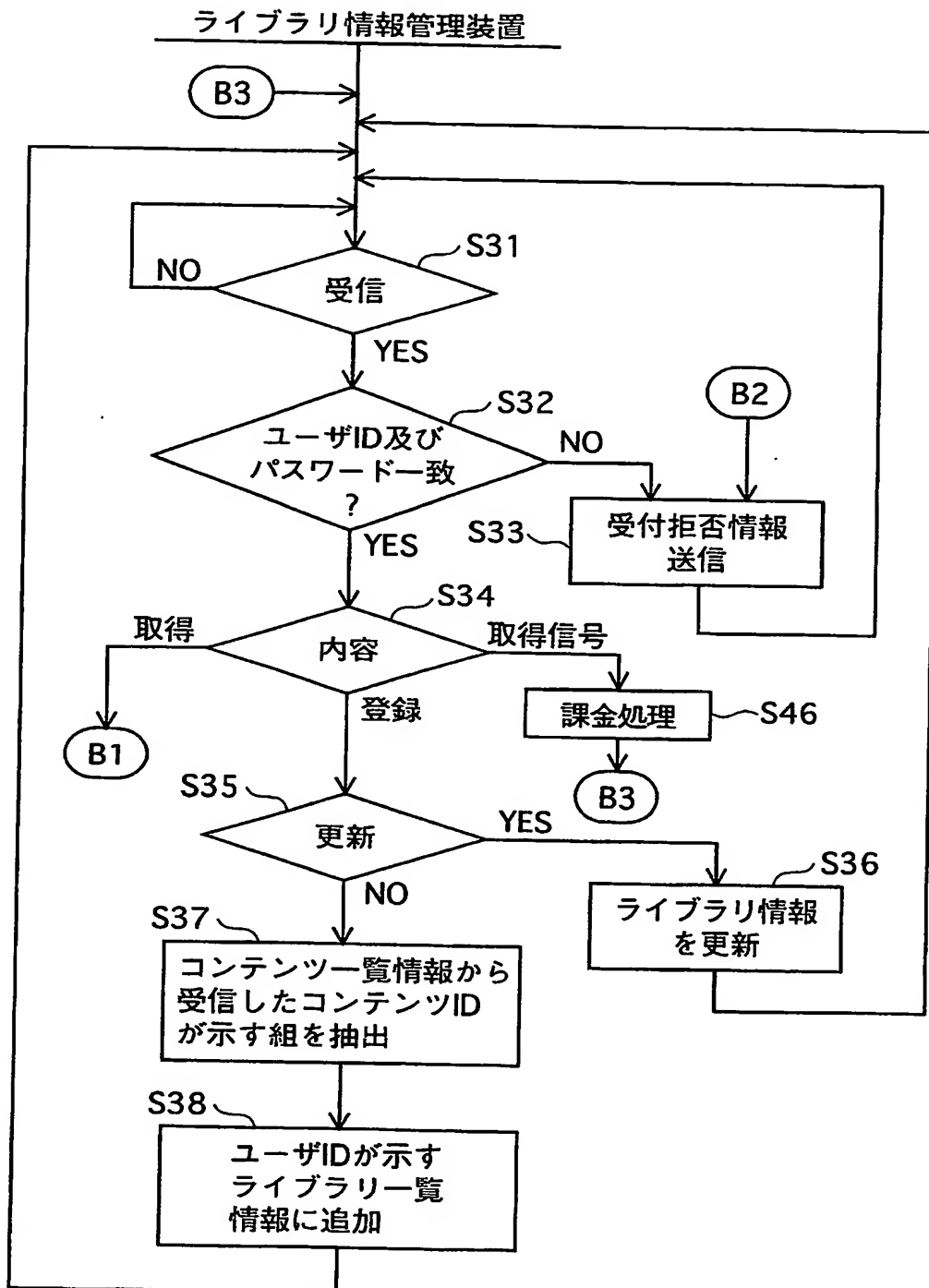
【図10】



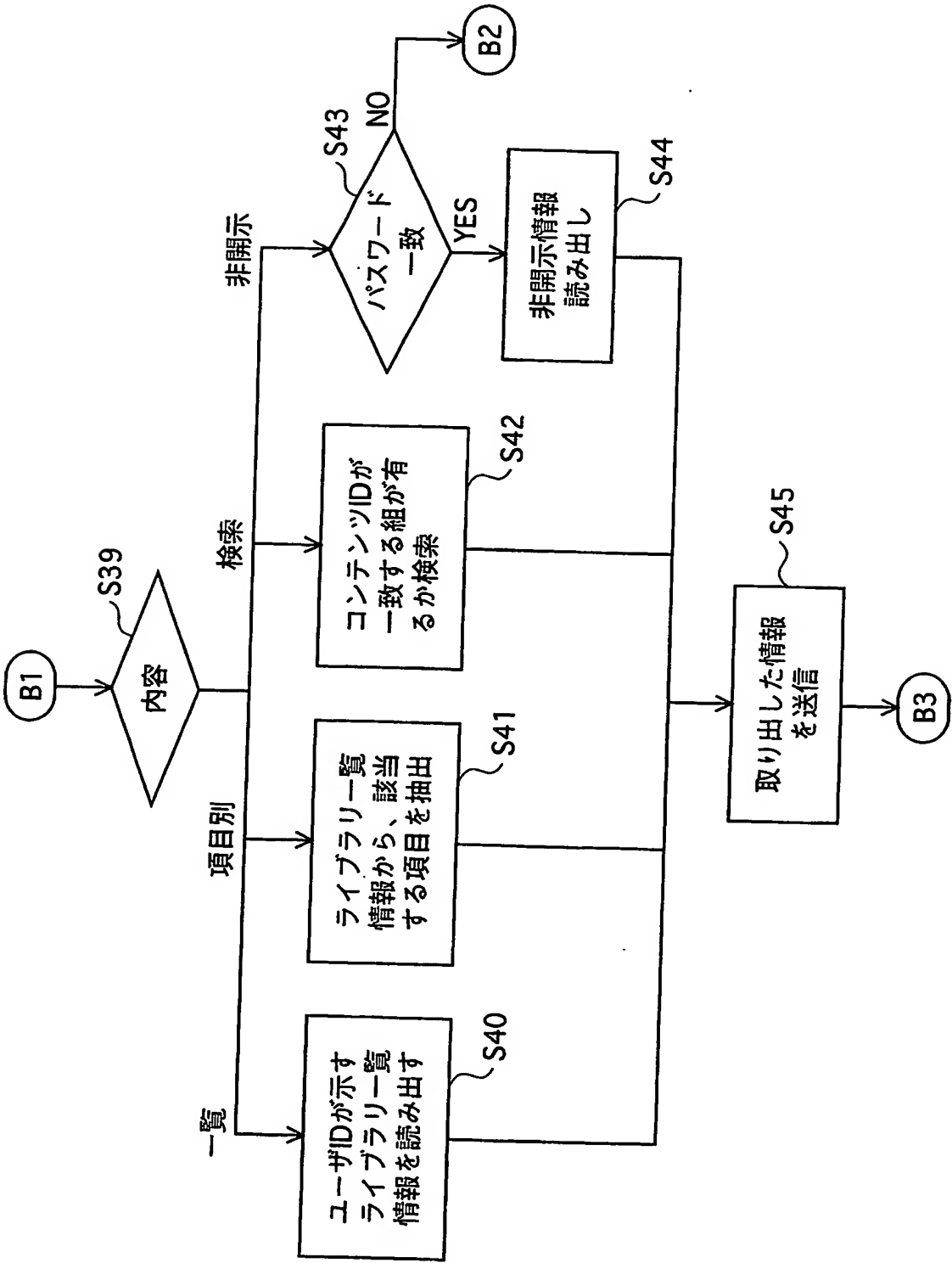
【図 11】



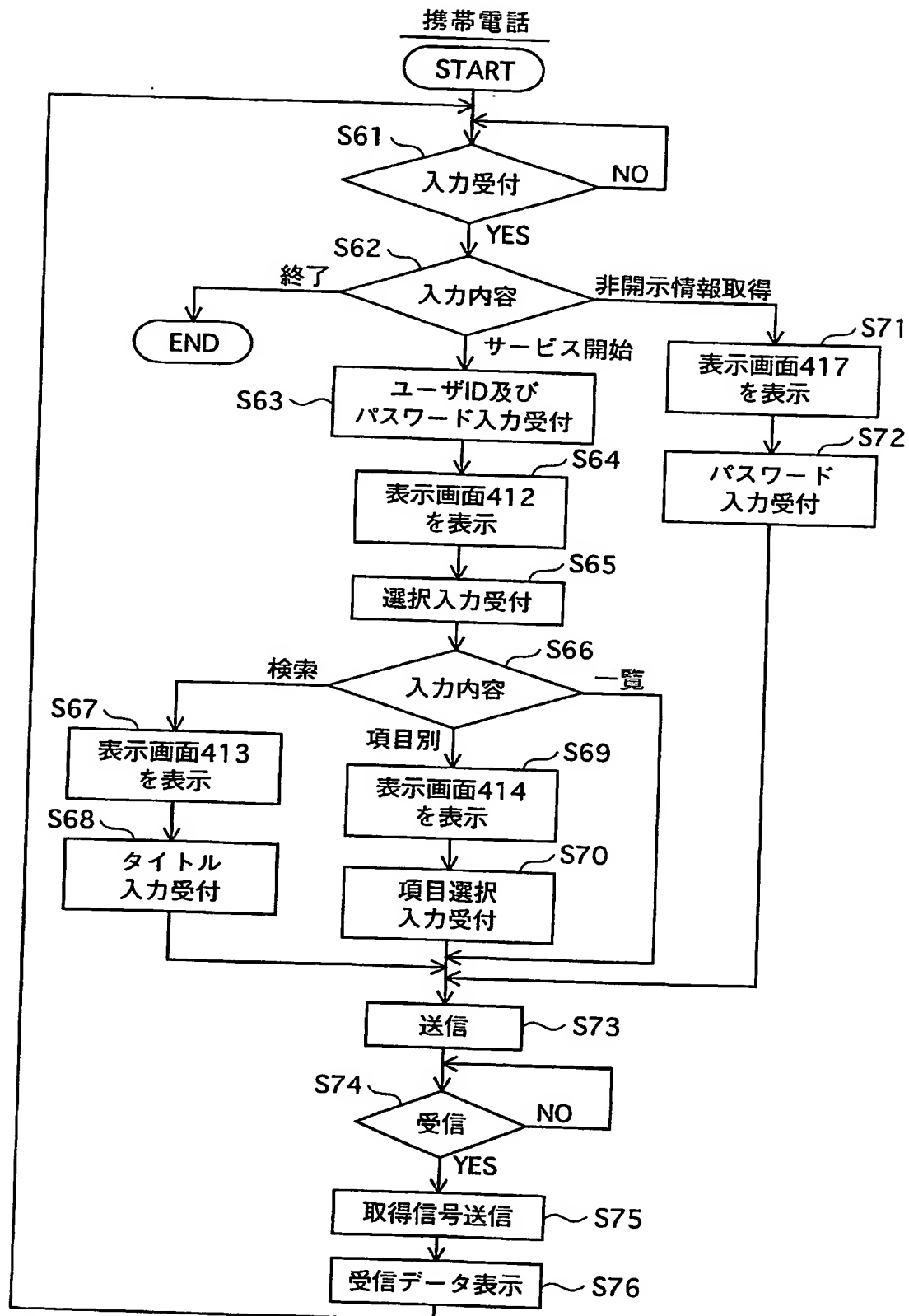
【図 12】



【図13】



【図14】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザが保有するパッケージメディアに係る情報を容易に登録して管理する、ライブラリ情報管理システムを提供することを目的とする。

【解決手段】 再生装置、ライブラリ情報管理装置及び端末装置から構成される。

前記再生装置は、コンテンツが記録された可搬型の記録媒体から、前記コンテンツを識別する識別子を読み出し、読み出した識別子を、ネットワークを介して前記ライブラリ情報管理装置へ送信する。

ライブラリ情報管理装置は、前記識別子を受信し、当該識別子が示すコンテンツに関連する関連情報を取得し、取得した関連情報を記憶する。

ユーザは、前記端末装置を用いて前記関連情報を利用する。

【選択図】 図1

特願 2 0 0 3 - 1 5 9 3 8 7

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 5 8 2 1]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 2 8 日

[変更理由]

新規登録

住 所

大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地

氏 名

松下電器産業株式会社